

令和 2 年度 業務概況



ウトナイ湖（北海道開発局ホームページより）

ハローワーク苫小牧
苫小牧公共職業安定所

管内概況

地勢

当所管内は、北海道中南部と日高山岳部の中間、いわゆる石狩低地帯の太平洋側に位置し、苫小牧市を中心に1市6町からなっている。

管内面積は、約4千平方キロメートルで、ほぼ長崎県と同じ広さをもっている。また、当所所在地の苫小牧市は、人口約17万人、面積約560平方キロメートルで、道都・札幌から南東へ約70キロメートル、広大な勇払原野の中央に位置し、南に太平洋を臨み、北に支笏洞爺国立公園と石狩低地帯を背にしている。

気象・風情

年間を通じて比較的温暖で積雪も少ないが、春・初夏にはガス（海霧）が発生しやすく、日平均気温は、盛夏にあっても22度前後である。

苫小牧市の北西には、頂上にドームを形成する三重式活火山として世界的に珍しい樽前山が赤土色の特異な山容をみせている。その麓には、原始そのままの美しいたたずまいと我が国有数の深度を誇る支笏湖があり、チップ（ひめます）の生息地として知られている。

さらに、日本で初めてバードサンクチュアリ（野鳥の聖域）に指定されたウトナイ湖をはじめ、環境省「日本の重要湿地500（生物多様性の観点から重要度の高い湿地）」に選ばれた「ホロホロ湿原」「倶多楽湖」「ヨコスト湿原」など、自然そのままの湖沼や森林が残っている。

また、樽前山麓には、こうした自然の景観を活かしたゴルフ場が多数あり、シーズン到来とともに全国各地からの愛好者で賑わう。

苫小牧市の西部には白老町があり、アイヌ文化の復興等を促進するための国家プロジェクトにより2020年7月12日に開業した「ウポポイ（民族共生象徴空間）」をはじめ、史跡仙台藩陣屋跡や虎杖浜温泉では、年間を通じ多くの観光客を集めている。

苫小牧市の東部には、2006年に追分町と早来町が合併して誕生した安平町があり、農業、畜産業、競走馬の生産が盛んで、名馬「ディープインパクト」のふるさとで有名である。

「大いなる田園の町」厚真町があり、米どころで浜厚真海岸はサーフスポットで有名である。

2006年に鶴川町と穂別町が合併して誕生したむかわ町は、「日本最大の恐竜全身骨格のハドロサウルス科恐竜（むかわ竜）」や「鶴川ししゃも」で有名である。

「トマトとすずらんの里」平取町は、面積では日本一である野生すずらんの群生地や「アイヌの聖地二風谷」で有名である。また、トマト生産量全道1位の一大産地でトマトジュース等のトマト加工品にも力を入れている。

2006年に日高町と門別町が合併して誕生した日高町は、競走馬の産地で門別競馬場では令和元年度の発売額が330億円と25年ぶりに300億円を超え、令和2年度は520億円となっている。

産業

管内の産業は、明治43年に王子製紙株式会社苫小牧工場が操業を開始して以来、苫小牧地域を中心とした紙・パルプ等の製造業と郡部における農林水産業を基幹産業として発展してきた。

昭和38年に苫小牧西港、同55年に苫小牧東港が開設されたのを機に、苫小牧市及び近隣町の臨海部や周辺内陸部に11の工業団地が整備され、地理的利便性からこれまでに石油精製等の重化学工業、電力事業、金属加工、精密機械、建設機械、自動車部品等の製造業、さらには運輸業等の企業立地が相次ぐなど、道内の産業・物流の拠点として着実に地歩を固めている。

近年では、好調な自動車製造を背景とした関連企業の新たな進出や自動車部品製造業の工場増設、植物工場の立地等に伴う雇用増が見られ、今後においても海上輸送の利便性や新千歳空港に近接していること、大消費地域札幌へのアクセス面などから、道内物流拠点として更なる企業進出が期待される場所である。

苫小牧港は、全国で18港指定されている国際拠点港湾（国際海上輸送網の拠点として特に重要として政令により定められた港湾）の1つであり、1981年に指定されている。また、全国で8港指定されている中核国際港湾（法的な裏付けはなくコンテナだけを扱う埠頭の配置・整備計画を法定の港湾計画に記載することができる資格を有する港湾）の1つであり、北海道では唯一苫小牧港が指定されている。

雇用失業情勢

平成20年9月に発生した世界的な金融危機（リーマンショック）以降続いた景気の低迷期を経て、景気の緩やかな改善傾向が続き、令和元年度の有効求人倍率は1.1倍～1.3倍台を推移し、平成29年6月から令和3年3月まで46か月連続で1.0倍台を記録した。

令和2年度における苫小牧管内の雇用失業情勢は、有効求人倍率が1.20倍（対前年比0.09P減少）、新規求人数は累計で17,741人と対前年比2.4%減少、有効求職者数（月平均）は3,478人と同3.0%増加、就職件数については、累計で2,263件と同17.1%減少となった。

令和2年度の新規求人数を産業別にみると、「建設業」が3,458人と同4.6%減少、「製造業」が1,333人と同19.8%減少、「医療、福祉」が3,975人と同0.8%増加、「運輸業、郵便業」が1,518人と同2.1%減少、「卸売業、小売業」が2,088人と同0.9%減少、「宿泊業、飲食サービス業」が606人と同13.6%減少、「サービス業」が1,965人と同3.6%減少した。

企業規模別でみると、500人～999人規模企業が1,610人と同1.8%減少、30人～99人規模企業が3,809人と同4.3%減少、29人以下規模企業が6,805人と同3.5%増加、100人～299人規模企業が2,468人と同7.7%減少、1,000人以上規模企業が2,099人と同3.7%増加、300人～499人規模企業が950人と同25.7%減少した。

新規求職者数でみると、令和2年度は9,134人と同10.1%減少した。このうち45歳未満は4,261人と同14.7%減少し、45歳～54歳は1,893人と同7.9%減少、55歳～64歳は1,600人と同9.1%減少、65歳以上は1,380人と同2.6%増加した。

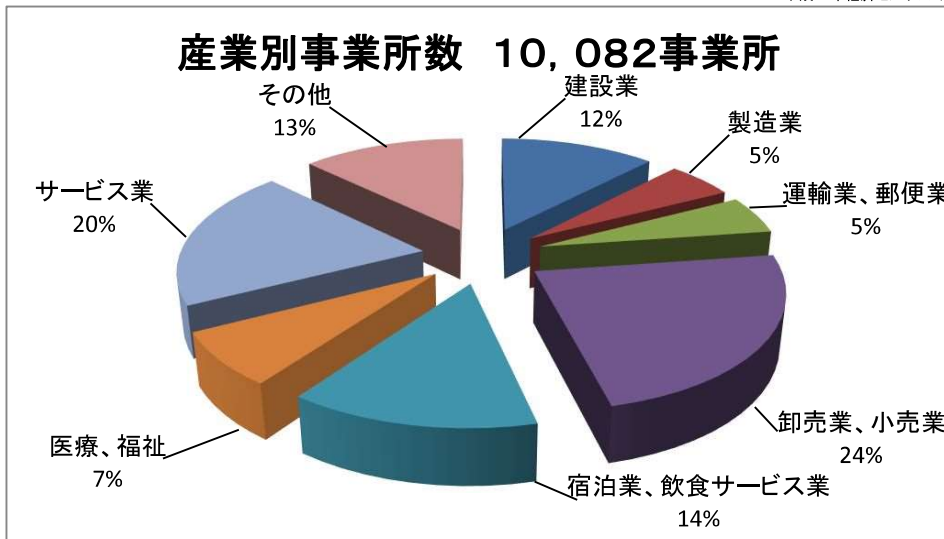
管内市町別・面積・人口・世帯数・事業所数・従業員数

市町村 項目	苫小牧市	白老町	安平町	厚真町	むかわ町	日高町	平取町	合計
面積 km ²	561.57	425.64	237.16	404.61	711.36	992.14	743.09	4075.57
人口	170,234	16,225	7,343	4,439	7,650	11,289	4,760	221,940
世帯数	79,994	7,679	3,450	1,932	3,672	5,549	2,295	104,571
事業所数	7,339	774	381	217	411	691	269	10,082
従業員数	78,882	6,752	3,460	2,227	3,171	4,607	1,562	100,661

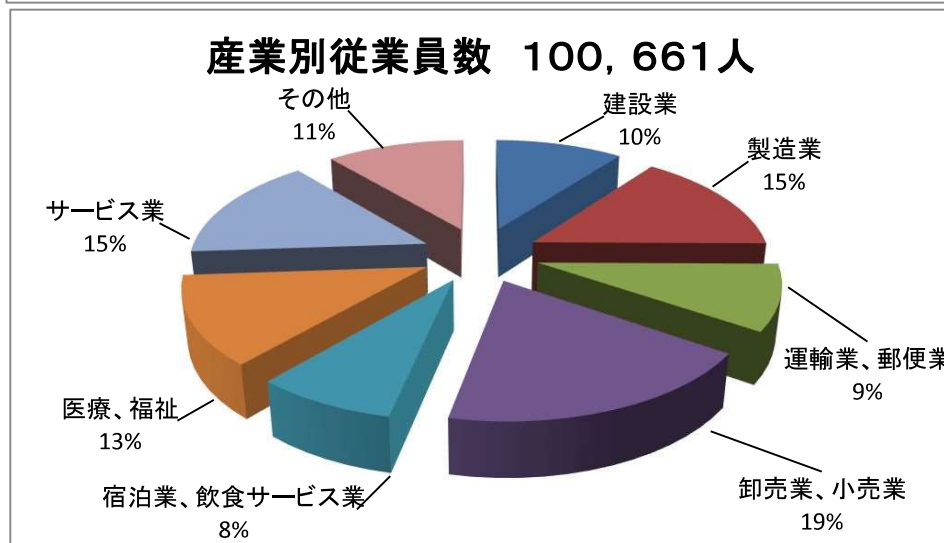
※ 資料 ①面積：国土地理院ウェブサイト「全国都道府県市区町村別面積調」(令和3年1月1日現在)
 ②人口、世帯数：令和2年国勢調査速報「北海道の人口・世帯数」(北海道総合政策部計画局統計課)(令和2年10月1日現在)
 ③事業所数、従業員数：「平成28年経済センサス-活動調査結果」(総務省統計局)(平成28年6月1日現在)

産業別事業所数及び従業員数

「平成28年経済センサス-活動調査結果」(総務省統計局)を加工して作成



建設業	1,225
製造業	529
運輸業、郵便業	540
卸売業、小売業	2,371
宿泊業、飲食サービス業	1,383
医療、福祉	749
サービス業	2,000
その他	1,285



建設業	10,305
製造業	15,009
運輸業、郵便業	9,423
卸売業、小売業	18,902
宿泊業、飲食サービス業	8,079
医療、福祉	12,651
サービス業	15,105
その他	11,187

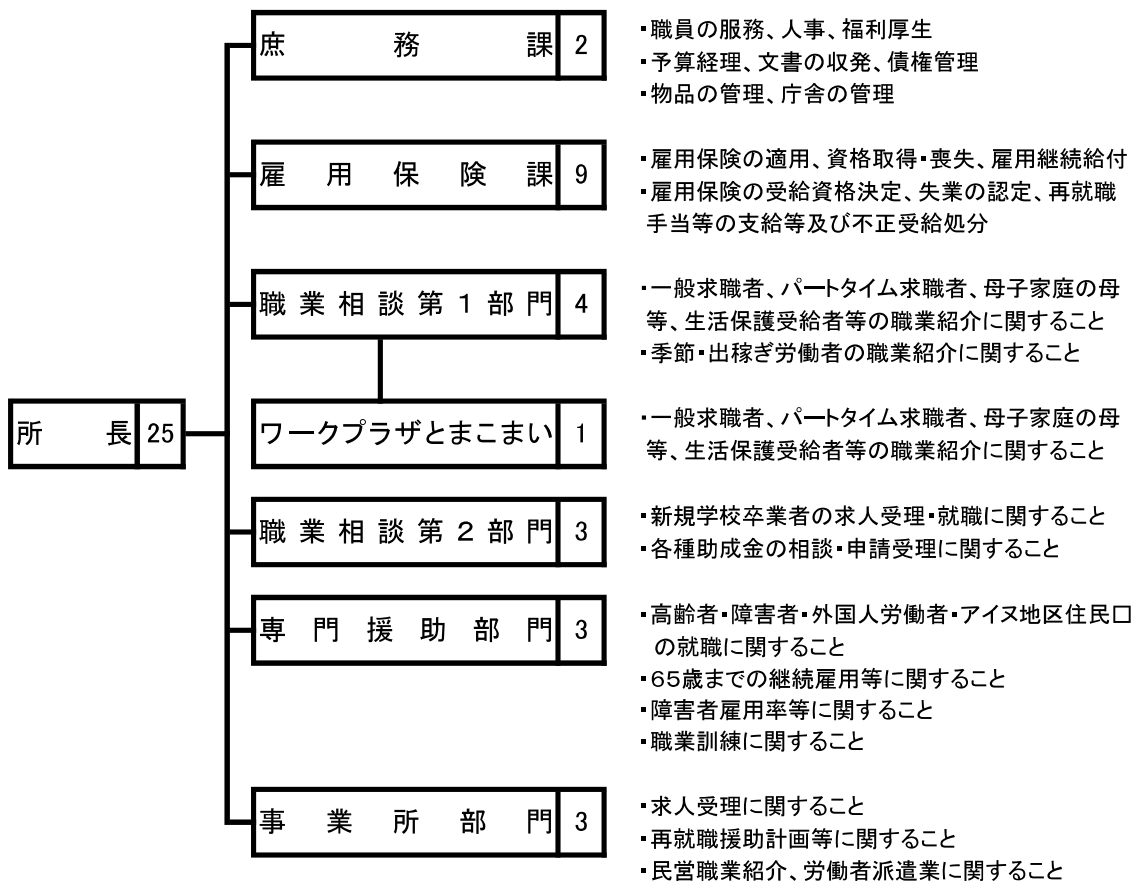
※ サービス業は、「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「サービス業(他に分類されないもの)」の計

沿革

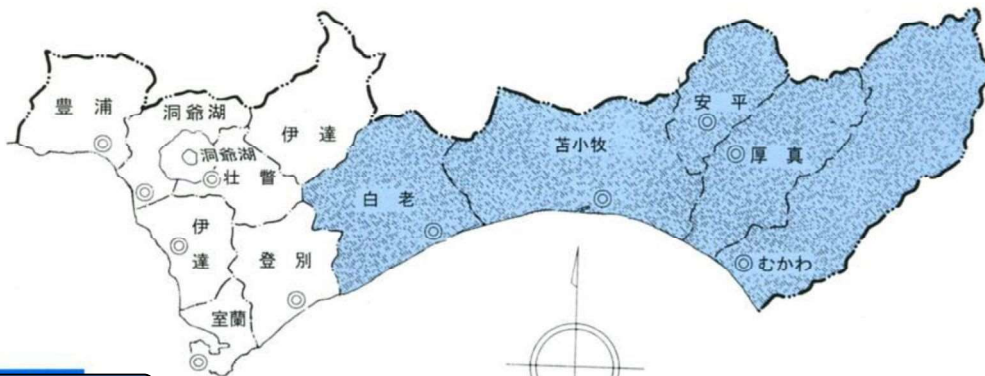
昭和16年12月	室蘭国民職業指導所苦小牧出張所として新設(1町4村を管轄)
昭和17年 3月	苦小牧国民職業指導所に昇格
昭和19年 3月	苦小牧国民勤労働員署と改称
昭和20年10月	苦小牧勤労署と改称
昭和22年 4月	行政機構の改革により室蘭勤労署苦小牧分署になる
昭和23年11月	室蘭公共職業安定所苦小牧出張所と改称
昭和29年 9月	苦小牧市旭町に新庁舎落成
昭和40年 2月	組織改正により2課制となる
昭和47年 4月	組織改正により3課制となる
昭和50年11月	苦小牧市港町に苦小牧港湾合同庁舎落成
昭和55年 5月	組織改革により2課3部門となる
昭和55年 7月	高齢者職業相談室を苦小牧市役所に開設
昭和62年 4月	組織改革により2課4部門となる
平成 5年10月	パートサテライトを苦小牧駅前サンプラザ地下1階に開設
平成15年 3月	高齢者職業相談室廃止
平成17年 9月	パートサテライトを苦小牧駅前サンプラザ6階に移設
平成18年 4月	パートサテライトをパートバンクに改称
平成23年 4月	パートバンクをハローワークプラザに改称
平成26年 2月	ハローワークプラザを苦小牧ESTA3階に移設
平成28年 3月	ハローワークプラザをふれんどビル3階に移設

組織図

(令和2年4月1日現在)



管轄区域図



胆振総合振興局

ハローワークとまこまい

苫小牧市、白老町、安平町、厚真町、むかわ町

ハローワークむろらん

室蘭市、登別市、伊達市、豊浦町、洞爺湖町、壮瞥町



日高振興局

ハローワークとまこまい

日高町、平取町

ハローワークうらかわ

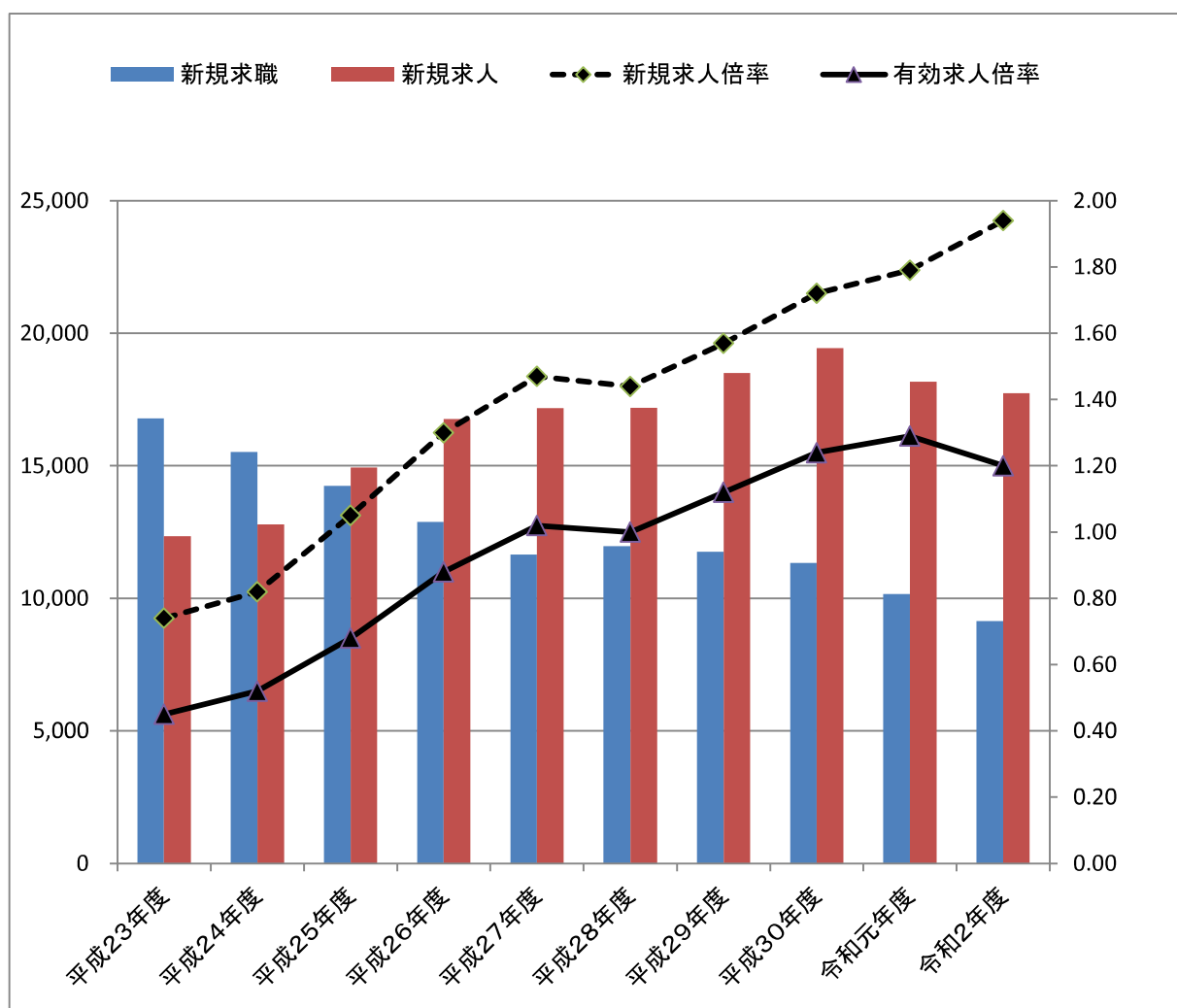
新ひだか町、浦河町、様似町、えりも町、新冠町

一 般 職 業 紹 介 状 況

ハローワークとまこまいの求人・求職の推移

年 度	求 職		求 人		求 人 倍 率	
	新 規	有 効(月平均)	新 規	有 効(月平均)	新 規	有 効(月平均)
23	16,786	5,581	12,345	2,508	0.74	0.45
24	15,534	5,261	12,792	2,739	0.82	0.52
25	14,243	4,809	14,940	3,250	1.05	0.68
26	12,886	4,275	16,762	3,750	1.30	0.88
27	11,652	3,859	17,177	3,953	1.47	1.02
28	11,978	3,952	17,193	3,939	1.44	1.00
29	11,757	3,833	18,495	4,294	1.57	1.12
30	11,333	3,716	19,438	4,603	1.72	1.24
元	10,155	3,376	18,174	4,365	1.79	1.29
2	9,134	3,478	17,741	4,171	1.94	1.20

※ 学卒を除きパートを含む常用



常用の求人・求職・就職状況

項目 \ 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年比(%)
新規求職者数	11,333	10,155	9,134	▲ 10.1
45歳未満	6,021	4,994	4,261	▲ 14.7
45歳～54歳	2,128	2,056	1,893	▲ 7.9
55歳以上	3,184	3,105	2,980	▲ 4.0
保険受給者	3,663	3,392	3,085	▲ 9.1
有効求職者数(月平均)	3,716	3,376	3,478	3.0
45歳未満	1,891	1,647	1,576	▲ 4.3
45歳～54歳	726	701	751	7.1
55歳以上	1,099	1,029	1,151	11.9
保険受給者	1,584	1,471	1,665	13.2
紹介件数	8,666	7,387	6,065	▲ 17.9
45歳未満	4,882	3,874	3,059	▲ 21.0
45歳～54歳	2,024	1,832	1,586	▲ 13.4
55歳以上	1,760	1,681	1,420	▲ 15.5
保険受給者	1,861	1,575	1,459	▲ 7.4
就職件数	3,029	2,730	2,263	▲ 17.1
45歳未満	1,712	1,468	1,170	▲ 20.3
45歳～54歳	633	608	546	▲ 10.2
55歳以上	684	654	547	▲ 16.4
保険受給者	759	718	640	▲ 10.9
新規求人数	19,438	18,174	17,741	▲ 2.4
有効求人数(月平均)	4,603	4,365	4,171	▲ 4.4
充足数	2,901	2,518	2,227	▲ 11.6
新規求人倍率	1.72	1.79	1.94	0.15P
有効求人倍率	1.24	1.29	1.20	▲0.09P
就職率(%)	26.7	26.9	24.8	▲2.1P
充足率(%)	14.9	13.9	12.6	▲1.3P

※ 学卒を除きパートを含む常用
就職率は新規求職者ベース、充足率は新規求人ベース

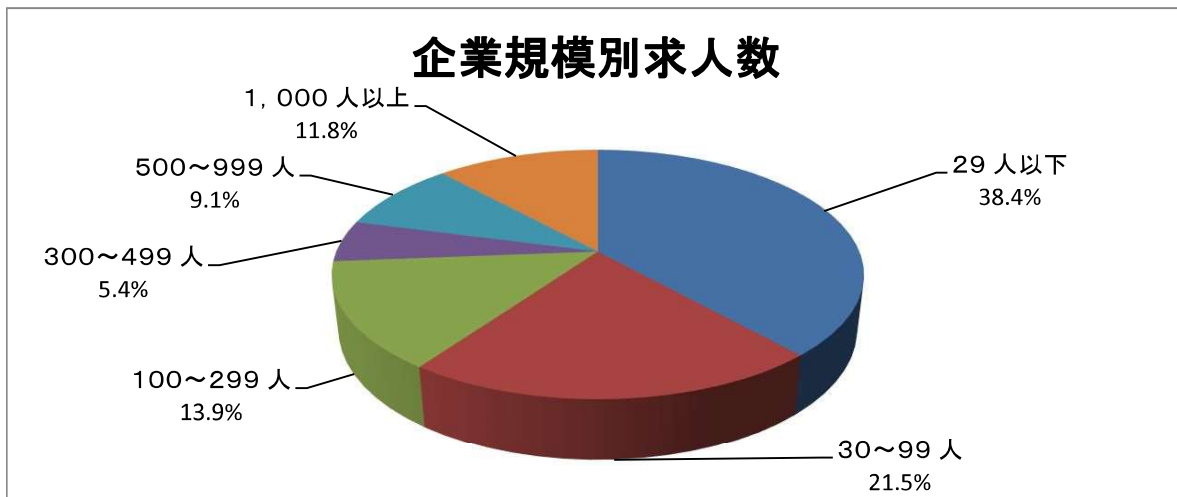
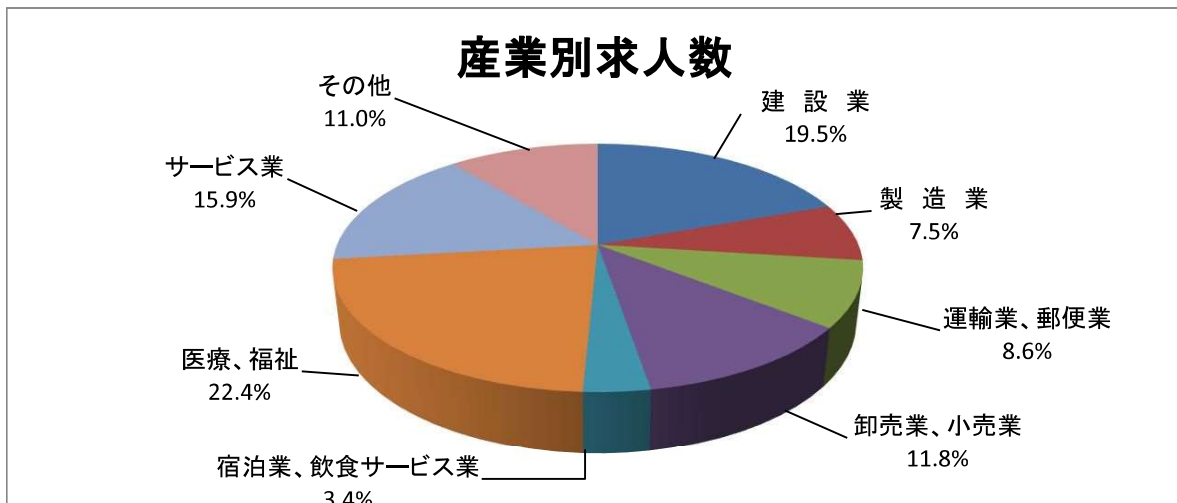
パートの求人・求職・就職状況

項目 \ 年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年比(%)
新規求職者数	4,026	3,514	3,110	▲ 11.5
有効求職者数(月平均)	1,418	1,277	1,274	▲ 0.2
紹介件数	2,135	1,867	1,462	▲ 21.7
就職件数	925	816	581	▲ 28.8
新規求人数	5,409	4,801	4,676	▲ 2.6
有効求人数(月平均)	1,278	1,145	1,073	▲ 6.3

産業別・企業規模別新規求人状況

項目	年度	新規求人数			
		平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年比(%)
建設業		3,752	3,625	3,458	▲ 4.6
製造業		1,932	1,663	1,333	▲ 19.8
運輸業、郵便業		1,547	1,550	1,518	▲ 2.1
卸売業、小売業		2,540	2,108	2,088	▲ 0.9
宿泊業、飲食サービス業		935	701	606	▲ 13.6
医療、福祉		4,134	3,943	3,975	0.8
サービス業		2,692	2,838	2,815	▲ 0.8
その他		1,906	1,746	1,948	11.6
合計		19,438	18,174	17,741	▲ 2.4
29人以下		7,074	6,576	6,805	3.5
30～99人		4,186	3,981	3,809	▲ 4.3
100～299人		2,920	2,675	2,468	▲ 7.7
300～499人		1,446	1,278	950	▲ 25.7
500～999人		1,787	1,639	1,610	▲ 1.8
1,000人以上		2,025	2,025	2,099	3.7

※サービス業は、「学術研究、専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「サービス業(他に分類されないもの)」の計



障害者の職業紹介状況

項目 \ 年度	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	計	身体障害者	知的・精神障害者等	計	身体障害者	知的・精神障害者等	計	身体障害者	知的・精神障害者等
新規求職申込件数	387	112	275	435	125	310	385	111	274
就職件数	184	63	121	161	41	120	126	44	82
新規登録者数	168	51	117	207	63	144	155	46	109

項目 \ 年度	平成30年度			令和元年度			令和2年度		
	計	身体障害者	知的・精神障害者等	計	身体障害者	知的・精神障害者等	計	身体障害者	知的・精神障害者等
登録者総数	1,407	573	834	1,600	631	969	1,735	660	1,075
有効求職者	287	95	192	381	132	249	474	161	313
就業中の者	1,009	435	574	1,091	446	645	1,119	439	680
保留中の者	111	43	68	128	53	75	142	60	82

※ 登録者総数は各年度の3月31日現在の登録者数

新規学卒者の職業紹介状況

(令和3年3月卒) 令和3年3月末現在

項目 \ 区分	中学校			前年度計	前年比(%)	高等学校			前年度計	前年比(%)
	計	男	女			計	男	女		
求職者数	3	3	0	2	50.0	474	294	180	561	▲ 15.5
求人数(管内)	3	/	/	0	純増	948	/	/	1,114	▲ 14.9
就職者数	3	3	0	2	50.0	470	292	178	558	▲ 15.8
管内	2	2	0	0	純増	227	122	105	247	▲ 8.1
道内	0	0	0	0	-	158	102	56	192	▲ 17.7
道外	1	1	0	2	▲ 50.0	85	68	17	119	▲ 28.6
就職率(%)	100.0	100.0	-	100.0	0.0	99.2	99.3	98.9	99.5	▲ 0.3

※ 管内の学校数：中学校30校(養護1)・高等学校17校(養護1)

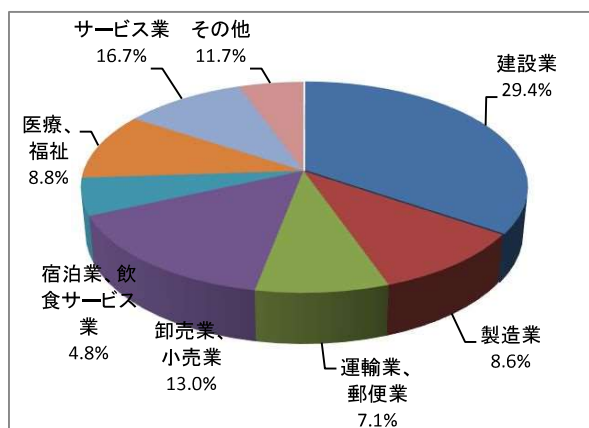
雇用保険業務取扱状況

適用関係取扱状況

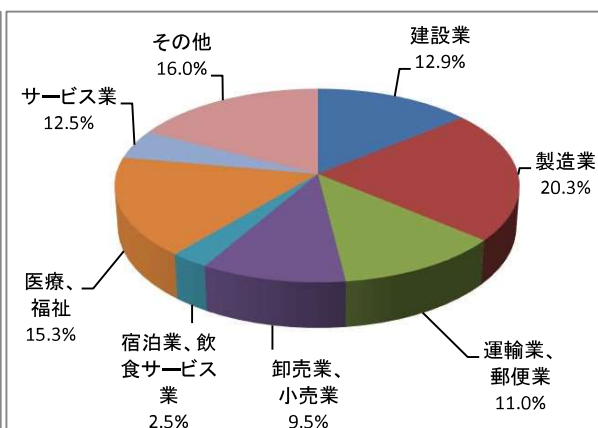
(金額単位:千円)

項目		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年比(%)
全 数	新規適用事業所数		166	176	176	0.0
	廃止事業所数		155	131	142	8.4
	適用事業所数(9月末)		4,343	4,376	4,426	1.1
	資格取得者数		13,727	13,408	12,967	▲ 3.3
	資格喪失者数		13,182	12,954	12,618	▲ 2.6
	離職票交付枚数		10,483	10,191	9,817	▲ 3.7
	被保険者数(9月末)		64,502	65,178	65,669	0.8
短期 特例	資格取得者数		3,063	2,869	2,584	▲ 9.9
	資格喪失者数		2,748	2,606	2,372	▲ 9.0
	離職票交付枚数		2,651	2,484	2,261	▲ 9.0
	被保険者数(9月末)		2,700	2,582	2,290	▲ 11.3
継続 給付	高齢	受給者数(うち再就職)	5,412(8)	5,260(2)	5,019(0)	▲ 4.6
		金額(うち再就職)	263,739(408)	263,662(112)	249,182(0)	▲ 5.5
	育児	受給者数	1,370	1,464	1,775	21.2
		金額	294,693	297,110	365,448	23.0

産業別事業所数



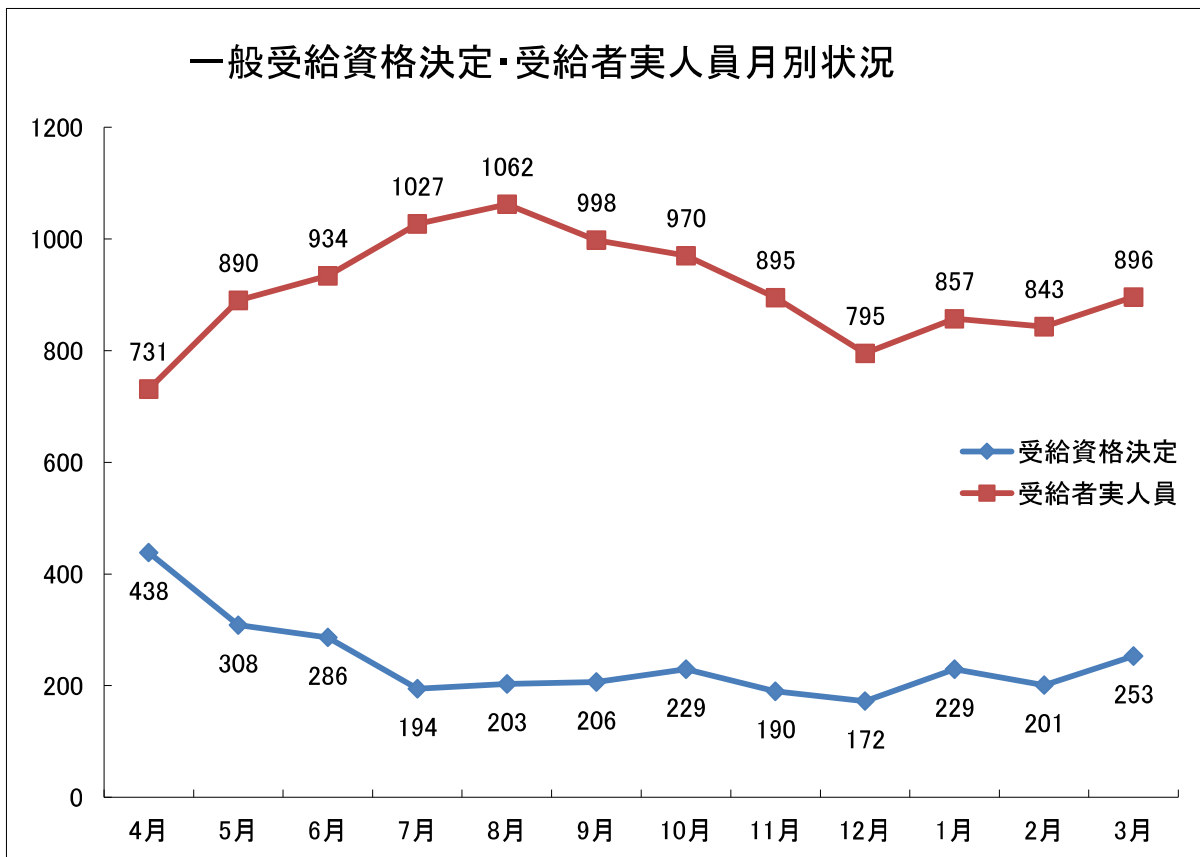
産業別被保険者数



※ サービス業は、「学術研究・専門・技術サービス業」「生活関連サービス業、娯楽業」「サービス業(他に分類されないもの)」の計

給付関係取扱状況

項目		年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	前年比(%)
受給資格 決定件数	一 般		2,811	2,795	2,909	4.1
	短 期 特 例		2,281	1,975	1,871	▲ 5.3
	高 年 齢		696	760	859	13.0
受給者数	基本手当(月平均)		865	799	908	13.6
	特 例 一 時 金		2,345	2,011	1,857	▲ 7.7
	高年齢求職者給付金		700	743	859	15.6
支給金額 (千円)	基 本 手 当		1,156,991	1,134,213	1,475,537	30.1
	特 例 一 時 金		471,306	415,740	389,706	▲ 6.3
	高年齢求職者給付金		143,035	162,241	186,081	14.7
	就 職 促 進 給 付		303,873	317,295	372,568	17.4
雇用保険 不正受給	基本手当	件 数	5	6	8	33.3
		金額(千円)	1,867	1,129	1,064	▲ 5.8
	特例一時金	件 数	0	7	1	▲ 85.7
		金額(千円)	0	1,494	216	▲ 85.5
	就職促進給付	件 数	1	0	0	0.0
		金額(千円)	226	0	0	0.0



各種雇用関係助成金の活用状況

地域雇用開発助成金

(金額単位:千円)

項目 年度	新規計画 受理件数	地域雇用開発助成金	
		支給決定件数	支給金額
令和2年度	0	5	13,920
令和元年度	4	3	4,190
平成30年度	1	5	5,600

特定求職者雇用開発助成金

(金額単位:千円)

項目 年度	高年齢者		障害者		母子家庭の母等		その他		合計	
	支給 決定	支給 金額	支給 決定	支給 金額	支給 決定	支給 金額	支給 決定	支給 金額	支給決定	支給金額
令和2年度	77	24,200	86	30,097	64	18,650	0	0	227	72,947
令和元年度	73	20,983	182	46,240	56	14,700	0	0	321	81,923
平成30年度	126	33,033	110	28,330	67	16,492	0	0	303	77,855

通年雇用助成金

区分	項目	事業所数	労働者数	支給金額
令和元年度	207	546	235,353	
平成30年度	232	632	275,826	



ハローワーク苦小牧マスコット
キャラクター「ワークくん」

ハローワークとまこまい

苦小牧公共職業安定所

〒053-8609
苦小牧市港町1丁目6番15号
苦小牧港湾合同庁舎1・2・3階

TEL(0144)32-5221

FAX(0144)32-1495《1階》

(0144)35-6165《2階事業所部門》

(0144)31-6770《2階雇用保険課(適用)》

(0144)32-1498《3階庶務課》

月曜日～金曜日(8:30～17:15)
※土・日・祝日・年末年始を除く

ワークプラザとまこまい

〒053-0022
苦小牧市表町5丁目11番5号
ふれんどビル3階

TEL(0144)35-8689

FAX(0144)35-9880

月曜日～金曜日(9:00～17:00)
※土・日・祝日・年末年始を除く

